

# かっぱ通信

2019年2月23日

vol. 126

発行 北川かっぱの会

<http://kitagawakappanokai.la.coccan.jp/>

<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

もう冬は

終わりだね 号

3/9 (土) かっぱの会の総会開きます。



## 報告 学校田がなくなる！

北山公園の西側に位置する北山小(写真の手前左側)と回田小(同右側)の学校田が廃止になることが明らかになりました。学校田で実際の作業を行ってきた指導員の方が高齢化したこと等により、学校田として維持管理していくことが困難になったとのこと。これまで市教育委員会が管理運営を行ってきていましたが、今後、学校田だったところをどうしていくのか、市みどり公園課が主管課となって検討していくこととなりますが、現在のところ市としての方向性は出ていない状況にあります。北川かっぱの会では、北山公園一帯の生物多様性や景観を保全し、優れた自然及び文化遺産を後世に残していくために、田んぼの形を残していくこと、田んぼを残していくために市民参加(ボランティア)を前提とした稲作の仕組みづくりを模索し提案していきたいと考えています。皆様方のご意見やご提案をお寄せください。

## 予告 総会を開催します

3月9日（土）15時より、中央公民館（東村山駅東口徒歩2分）の集会所で総会を開催します。総会では2018年の活動総括と決算、2019年度の活動方針と予算などについて討議します。「トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活」を一層推進していくためにも、会員の皆様の参加をお待ちしております。

2019年の活動方針では、以下の事項を中心に検討していく予定です。

①**北山公園の生物多様性の保全策** …北山公園に生息、生育する在来生物（特に絶滅危惧種）を守っていくための方策、今年は特に廃止される学校田の環境をどのように保全していったらいいのか、どのように市民にアピールし活動の輪を広げていったらいいのか、関係者とどう話し合いを行っていったらいいのか等の視点から検討します。

②**外来生物の防除策** …今年も北山公園や北川で、ウシガエルやアカミミガメ、アメリカザリガニなどの防除活動を行っていきますが、具体の捕獲方法やさらに活動の輪を広げていくための方法について検討します。また、昨年新たにアライグマが捕獲されましたが、個体数が増えていると思われる中、今後のアライグマ対策の方向性について検討します。

③**「かっぱの楽校」総集編の編集** …かっぱ通信の記事「かっぱの楽校」が掲載100回を迎えるのを記念し、100回の記事をまとめたものの企画を検討します。

④**北山わんぱく夏まつりや小学生向け土曜講座の内容の充実化** …参加してより楽しむことのできるイベントとしていくために、また次世代にわたって開催していくことができるようなイベントとしていくための改善点などについて検討します。

⑤**活動の輪を広げていくために** …継続して実施している調査（魚類、外来生物、北川の水質、ゴミなど）の結果を基に、環境保全につなげていくための活動成果の発表や提言活動の強化、ファミリー層が参加しやすいイベントづくり、他団体との連携策、様々な媒体を利用した情報発信力の強化などについて検討します。



## 報告 川端会議が開催されました

2月16日(土)、北山公園整備計画等意見交換会(いわゆる「川端会議」;東村山市主催)が開催されました。市民や市民団体、一般市民など総勢16名の参加者で北山公園の環境保全策を中心に意見交換を行いました。北川かつぱの会からは、5名が参加しました。

当日は、市より平成30年度の事業進捗(北山公園水路整備事業)及び平成31年度事業(北山公園外来種防除事業、公園管理、休耕田管理)について説明がありました。水路工事は順調に進んでおりますが、通水試験については今のところ未定となっております。

しょうちゃん池のかいぼり後の生物調査は継続的に実施されているようで、透視度調査についてはかいぼり前と同時期に実施することによって4月に行われることとなっております。また、未定ではありますが、来年度、外来種バスターズのような市民参加型の外来種防除イベントを検討中とのことです。

北川かつぱの会からは、来年度の外来生物の駆除案と「水と緑の掲示板」の掲示案を提案しました。今後もウシガエルやアカミミガメの駆除やウシガエル捕獲大作戦などのイベントを継続的に実施していくとともに市民に対して外来生物駆除の意義を周知していく方向です。「水と緑の掲示板」は、北山公園に来られる方によく見られている掲示板なので、生き物の掲示について今後も年5回更新を継続していくことに加え、市役所からのお知らせ・イベント情報も積極的に掲示し活用していきます。

議題にはなかったですが、北山公園内の学校田廃止についても議論されました。廃止の理由としては、指導者の高齢化によるものです。水田は生物多様性の保全、特に北山公園の場合はトウキョウダルマガエルの生息を維持していくうえで重要な環境となります。市民からも水田とかかわり残していきたいという声が出る一方、市と所有者との交渉次第ということになりそうです。(田中)



## マガモの乗っ取り？

北山公園のしょうちゃん池には、以前はほぼ一年中カルガモが見られました。ところが最近、冬になるとほとんどカルガモが見られません。環境などが大きく変わったわけでもないのに、いったいどうしたのでしょうか？

しょうちゃん池では、数年前から冬に少数のマガモがやって来るようになりました。ところが居心地が良かったのか年々数が増えていき、今ではマガモが乗っ取ってしまったように、冬はカルガモがいなくなりマガモが常に見られるようになってしまいました。

マガモは繁殖期の夏は、本州の高地や北国で過ごしています。冬になると越冬のため、平野部でも普通に見られるようになります。オスは金緑色の頭で、アヒルの原種として知られます。越冬地ではいろんなカモたちと一緒に生息しているのが見られますが、しょうちゃん池が小さいので、ほぼ同じ大きさのカルガモであっても圧力をかけて、追い出してしまったのでしょうか？ ちなみにカルガモは、北川で過ごしている時間が多ようです。(ビー永島)



マガモ♂



ハイタカ

生き物講座は今年12月発行号で100回を迎えます。  
100回記念企画のアイデア募集中！

## 報告 北山公園で菖蒲田水路の改修工事を実施

北山公園で菖蒲田の水路を改修する工事が進められています。これは、東屋の北側にある菖蒲田（7面分）について、株分け時に1面づつ水をぬくことができるようにするために、菖蒲田内に新たな水路等を設ける工事(写真)が実施されているものです(年度内に工事は完了する予定だが、通水試験の時期については現在のところ未定)。発端は2016年の「菖蒲まつり」終了後、早々に多くの面積の菖蒲田の水が抜かれたことでした。水が抜かれた原因は、東屋に近い菖蒲田の内、一番東側の1枚について菖蒲の株分け(次年以降の花付きをよくするための株分け)を行うために水が抜かれたとのことですが、菖蒲田の構造上、東屋側の連続した7枚の菖蒲田について水が抜かれてしまったのです。水が抜かれた時期はトウキョウダルマガエルの繁殖の時期でもあり、トウキョウダルマガエルに甚大な影響があったと推定されました。その後、この問題について市役所と議論を重ね、水路を改修(新設)することで、田面1面ごとに水を抜くことができるように工事を実施し、トウキョウダルマガエル等の在来種の保全につながるようになったものです。北川かっぱの会では工事の状況を注視し、工事完了後もその効果について見守っていきたくと考えています。



導水路を設置→

## 報告 今年の外来生物防除活動

北川かっぱの会では、2013年より北山公園でトウキョウダルマガエル等の在来生物の脅威となっている外来生物の捕獲活動を行っています。今年も3月17日(日)より捕獲活動を開始します。しょうちゃん池にカゴアミ(写真左)等を設置しウシガエル等の捕獲を目指すとともに、日光浴ワナ(アカミミガメ捕獲用:写真右)での捕獲を行います。4月末以降は公園内でのウシガエル等の捕獲を本格化させる予定で、一緒に作業していただける方を募集しています。また、今年のアライグマ対策についても検討予定です。



現在、市役所と「北山公園の外来種防除に関する協定書」の締結に向けて協議を進めています(4月以降は協定書に基づいて外来生物の防除活動を実施予定)。この協定書では市と北川かっぱの会が協働の観点から対等な立場で連携や情報の共有を行っていくこと、市と北川かっぱの会との役割分担、防除活動を行っていく際に公園内の施設に立ち入る時のルール、活動の成果物の帰属などについて定め、より円滑に公園内の希少種を含む在来生物の保全につなげていくことを目指しています。

## 観告 南台・富士見小土曜講座＝自然とあそぼう 「野鳥をみよう 八国山」



年明け早々の1月5日、南台・富士見小土曜講座が、児童や保護者ら総勢10人程が参加して行われ、北山公園・八国山で野鳥を観察しました。

八国山西側の入り口をスタートしてすぐ、コゲラがたっぷり姿を見せてくれました。北山公園に移動し、しょうちゃん池でマガモやコガモ、じっとたたずむアオサギをゆっくり観察しました。ジョウビタキのメスもみんなのそばにやって来てくれたり、すぐ頭の上をどンドン上昇していくハイタカを見ることもできました。八国山では水浴びをしに来たヤマガラ、エナガ、メジロを観察し、雑木林の道を帰路につきました。(ビー永島)

## 観告 東村山市環境フェアに出展

昨年の12月18日から23日まで、中央公民館でおこなわれた「東村山市環境フェア(主催;東村山市環境・住宅課)」に参加しました。

環境フェアは、中央公民館1階の展示室で開催され、市内の環境系のNPOや、市役所の関係各課による環境に関する取り組みの紹介をおこなっています。

かっぱの会としては、化成小学校総合学習用にまとめた「北川かっぱの会について」「北山と北川の由来」「外来生物」などのパネルを出展しました。年末の忙しい最中ということもあり、残念ながら会として展示期間中に人を張り付けることができませんでしたが、東村山エナジーによる自転車自家発電体験や、空堀川に清流を取戻す会の水槽展示などもおこなわれたようです。



今回出展したパネルは、同じフォーマットで「北山公園のカエル」や「水生生物」などの項目も増やし、今後のイベントや講座などでもご覧いただけるように準備を進めています。ご期待ください!(じんだんぼ)

# 2019年3月～4月 活動スケジュール



**ホ**は **ホランティア募集** の略  
性別、年齢、経験不問。HP、ブログ(検索:北川かつぱの会)  
または直接会員にお知らせください

## 北川かつぱの会 会議日程

### かつぱ総会3/9(土)

15:00～17:30中央公民館第4集会室(東村山駅東口徒歩2分)総会終了後、有志で懇親会の開催も予定しています。

### 定例会3/17(日)

12:00～12:30頃(北山公園)、6月頃までの活動について検討します。

## 定例川そうじ 毎月第2土曜 9-11時

### 3/9、4/13(土) **ホ**

集合:北山小正門前

## 狭山公園「湧水の池」の生き物調査

(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)

### 3/10(日) 9:15～12:00頃 **ホ**

池の生き物捕獲、同定など狭山公園パークセンター集合ファミリーでの参加、大歓迎!「たっちゃん池」の上流にある「湧水の池」や隣接する水路の泥や落葉の中に潜む生き物(ヤゴなど)を調べます。併せてアメリカザリガニやオランダガラシなどの外来生物の駆除なども行います。

今年も主催者とともに作業や観察を行います。生き物好き大集合!です。

## 春のうららかウォーキング **ホ**

(西武・狭山丘陵パートナーズ主催)

3/17(日) 10:00～14:00頃 北山公園;北山公園善行橋付近で北川の魚の展示・解説と募金活動を行います。荒天中止

## カゴアミの設置や日光浴ワナの設置と点検 **ホ**

(ワナの設置、点検)

3/17(日) 9:00～10:00頃

4/13(土) 13:00～14:00頃、以後第2土曜の同時刻に実施。北山公園しょうちゃん池集合(小雨決行)以上の他、不定期の点検作業あり(ブログ参照)

## 北川いきものクラブ **ホ**(魚とりなど)

4/13(土) 13:00～15:00頃 北山公園親水広場付近で北川で捕れた魚を展示するとともに、魚とりを楽しみます(雨天中止)。

## 多摩湖緑地・原風景を守る会活動日程

3/3 (第1日曜) 9:00～

3/16 (第3土曜) 13:30～

3/20 (第3水曜) 13:30～

畑にて維持管理作業と収穫と落葉かき



## 北川かっぱの会刊行物

『未来の川へ・北川復元プラン』  
北川復元プランのパイロットケースとして、北山公園周辺の北川が変わりつつあります。21世紀の未来の川の姿を探る一冊。頒価1000円 送料82円。新一般会員には無料贈呈

『北川流域マップー未来の川へー』  
北川公園、八国山を歩くための地図。流域の生き物ミニ図鑑付き。A2両面版 頒価200円

### 『八国山・北山公園の 生き物観察ガイド』

A2両面版の生き物ミニ図鑑と解説。観察会などイベントで無償配布。

### 『北川・八国山・北山公園 いきものマップ』

かっぱの会20周年記念発刊。  
北川・八国山・北山公園では、どこにどんな生き物が見られるか、環境ごとに誰もが普通に見られる種を主体に示したマップ。観察会などイベントで無償配布。A2両面版。

## おすすめの本

武蔵野樹林 角川文化振興財団  
1500円＋税

旧石器時代、縄文時代から文化的な生活が営まれていた武蔵野。近代文学の発祥の地とされる武蔵野。大都市に水と農産物を供給してきた武蔵野。

雑木林や丘陵、水辺に多様な生命体が生存する武蔵野。

国木田独歩が見出した「人間と風景」の姿、300年以上持続する三富農法の「土と水」の循環、狭山丘陵の「自然といきもの」の共生

を手がかりにして、新旧ハイブリッドな知の実学＝新武蔵野学の発信を目指している雑誌

## かっぱの会会員募集

狭山丘陵の東麓、トトロの故郷北山公園一帯の緑の保全とその前を流れる北川の清流復活という夢をもって作られた会です。自然と野外の遊びが大好きで、趣旨に賛同、活動に参加できる方(参加、入退会自由)を広く募集しております。

●会費 一般会員：年間3000円  
支援会員：2年間で2000円  
学生は2年間で1000円  
「かっぱ通信」年5回をお送りします。

●問い合わせ・申込み先  
<http://kitagawakappanokai.cocolog-nifty.com/blog/>

●会費振込先  
〔郵便振替 00120-6-104476〕  
〔りそな銀行東村山支店  
(普)3605694〕

加入者名 北川かっぱの会

●かっぱ通信は市内の公民館と図書館に置いています。



●編集後記 春近くだけど、今年は暖冬、暖かい。春の植物の芽生えや花を見たいのだが、早すぎる季節の変化は好まない。3月も例年なら雪が降るのだが今年は本当にどうだろうか。

(遊星歯車)

●発行：北川かっぱの会  
連絡アドレス  
CZT12221@nifty.ne.jp